

令和5年度浜田市との共同研究 報告書
「浜田市社会福祉協議会の会費増収に向けた取組について」

島根県立大学地域政策学部 准教授 角 能
y-kado@u-shimane.ac.jp

目次

- ▶ 調査概要：背景
- ▶ 調査対象地域と対象者
- ▶ 調査方法
- ▶ 分析の結果
- ▶ まとめと考察
- ▶ 引用文献

調査概要：背景

▶ 背景

- ・「介護保険ではカバーできないニーズへの対応」、「地域のネットワークの構築」において、社会福祉協議会は重要な役割（山本2018）。
- ・「地域のネットワークの構築」においては、地域の支援者のつながりの構築、要援護者とのマッチング（ボランティアセンター）、地域の住民同士の相互扶助の構築の双方の役割（山本2018）。



- ・浜田市社会福祉協議会の会費納入率の低さによる事業の継続可能性の不安定性。
- ・会費納入率の地域間格差。



- ・会費納入率が高い地域と低い地域との相違点は何かを検証する必要性。

- ・福祉サービスの提供に加えて、地域住民同士の相互扶助も重要。
- ・専門家による支援につなぐためには、専門家による支援後の生活のためには、地域住民の見守り、相互扶助が大切。

：社会の複雑化、人の移動の増加、家族の個人化なども踏まえると、行政のみでニーズを充足することは困難で、地域住民と行政との協働が必要（室田2023：52）。

⇔

- ・地域住民と行政との協働が、安上がりの福祉に陥らないように注意する必要性（仁平2017）。

⇒

- ・福祉の財源（ここでは浜田市社会福祉協議会の会費）の確保のためには、社会の連帯、住民同士の信頼関係が重要（藤田2017参照）。

・社会福祉協議会の財源は、会費をはじめとする自主財源、浜田市などからの補助金・委託金収入など（浜田市社会福祉協議会）

<http://www.hamada-shakyo.com/hamadasyakyou/315/>

⇒

・社会福祉協議会そのものに対する評価と行政に対する評価、支援の担い手である地域住民や地域の支援事業者に対する評価によって、社会福祉協議会の事業の内容や持続可能性は大きな影響を受ける。

・以上を踏まえて、以下の点について分析。

1：地域住民との関係がどのように社会福祉協議会への信頼、自主財源負担への意識と結びつくのか？

2：地域における支援活動との関係（利用者・利用者の家族としての支援活動との関係）がどのように社会福祉協議会への信頼、自主財源負担への意識と結びついているのか？

3：社会福祉協議会の財源である浜田市からの補助金・委託収入につながる浜田市役所への信頼は、社会福祉協議会への信頼とどのように結びついているのか？

調査対象地域と対象者

▶ 調査対象地域

- ・浜田市内の社会福祉協議会の会費納入率が高い地域と低い地域。
- ・高い地域（旭地域の1地区）、低い地域（浜田地域の1地区）。
- ・浜田市社会福祉協議会の会費納入率（令和4年度：旭地域85.0%・浜田地域65.8%）

▶ 調査対象者（無回答・非該当等除く）

- ・上記地域の住民：回答294件（旭地区72件・浜田地区222件）。
- ・性別（女性139件・男性146件）
- ・同居の18歳以下の子ども（0名177件、1名19件、2名17件、3名10件）
- ・同居の65歳以上の者（0名113件、1名94件、2名22件、3名7件）

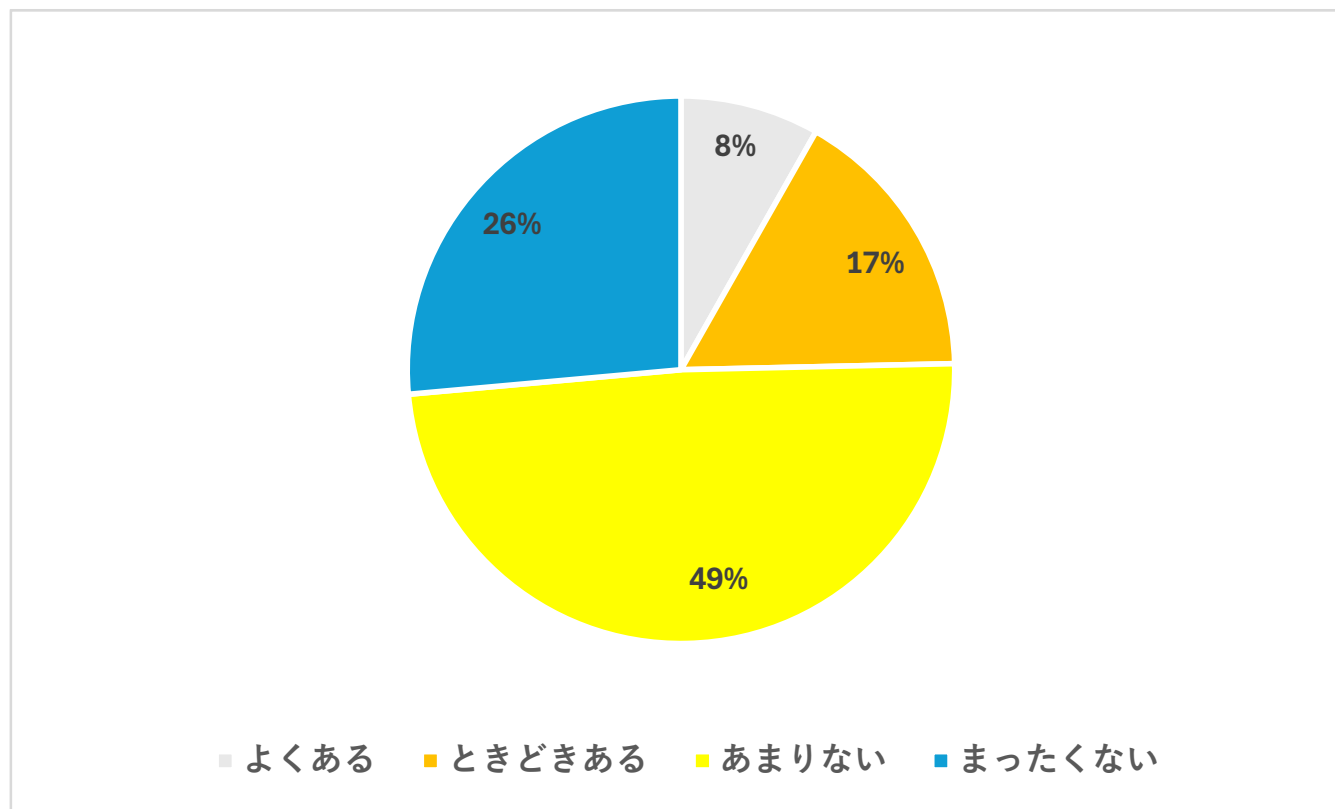
調査方法

▶ 調査手法

- ・「広報はまだ1月号」に同封して各世帯に送付を行い、各町内の組長（班長）が回収。

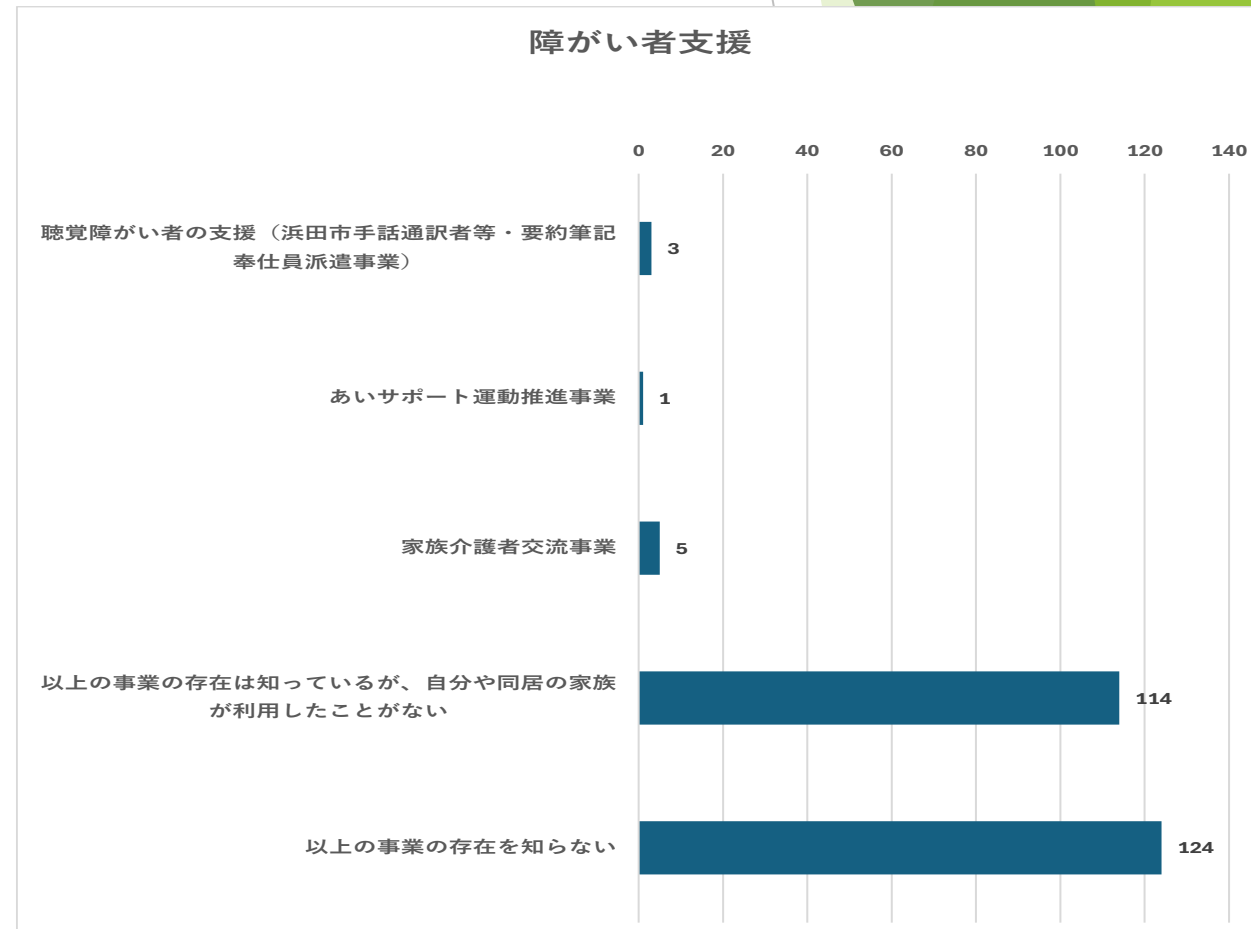
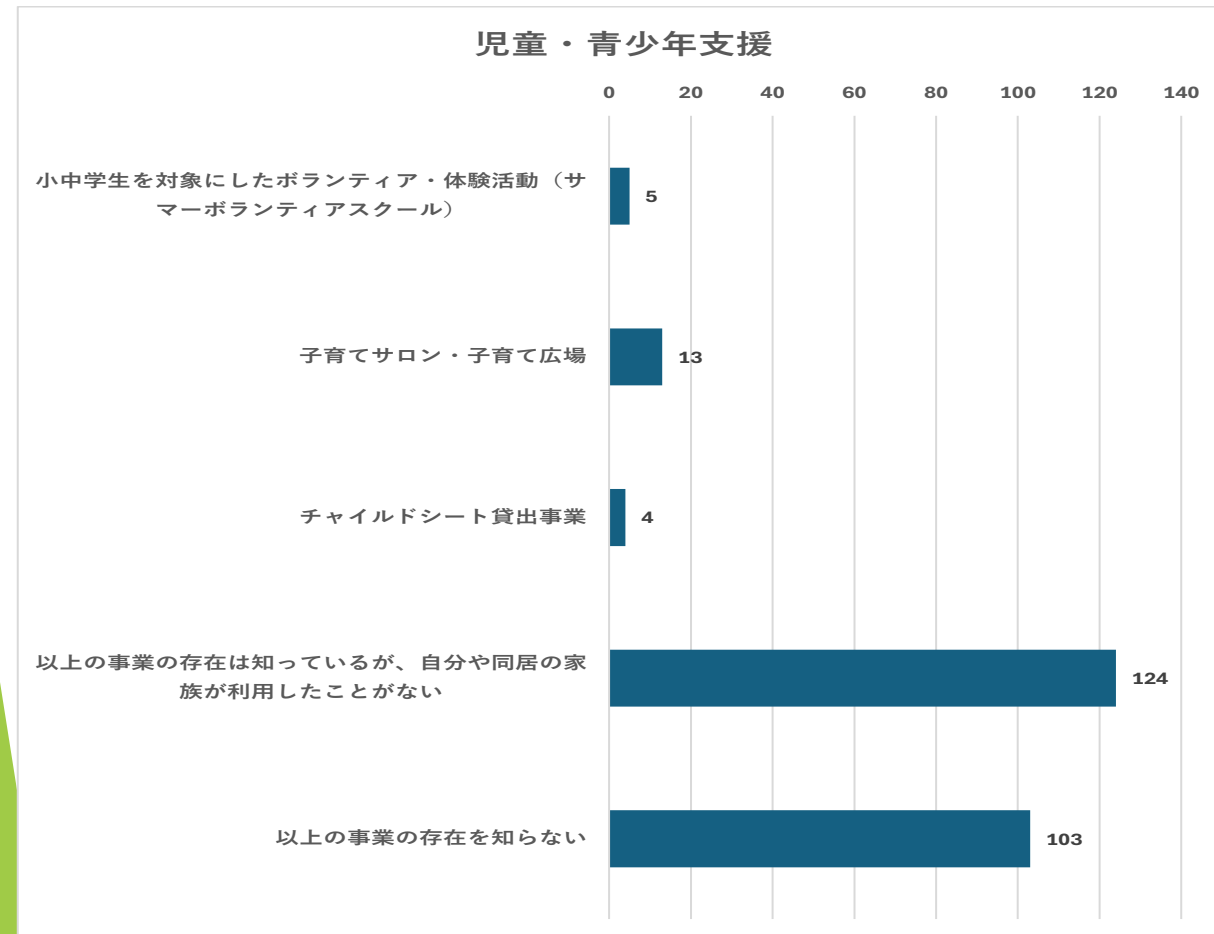
分析の結果(1)家族との関係

1: 家族との関係でどうしたらよいかわからなくなることがある(Q3)と回答した者の割合は、「よくある8%、ときどきある17%、あまりない49%、まったくない26%」(以後の数値は、無回答、非該当、判読不能は除いたもの)

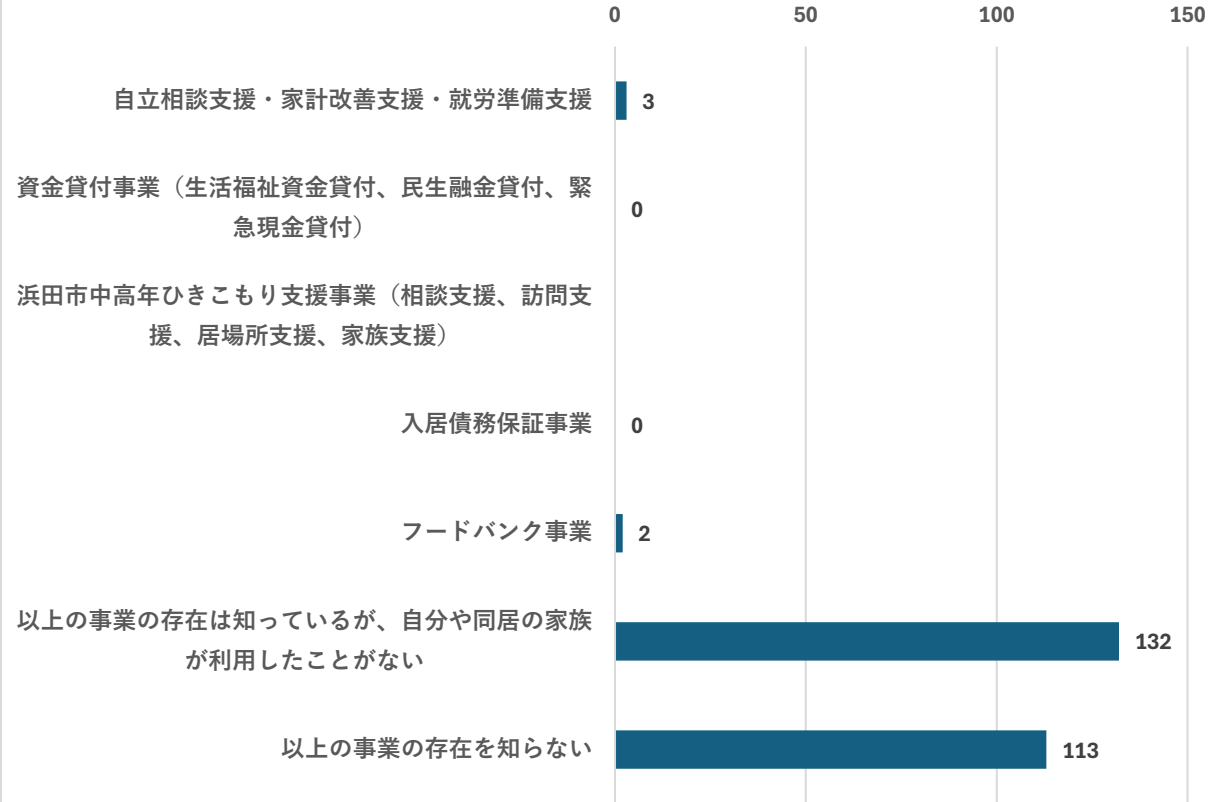


分析の結果(2)浜田市社会福祉協議会の事業の利用経験

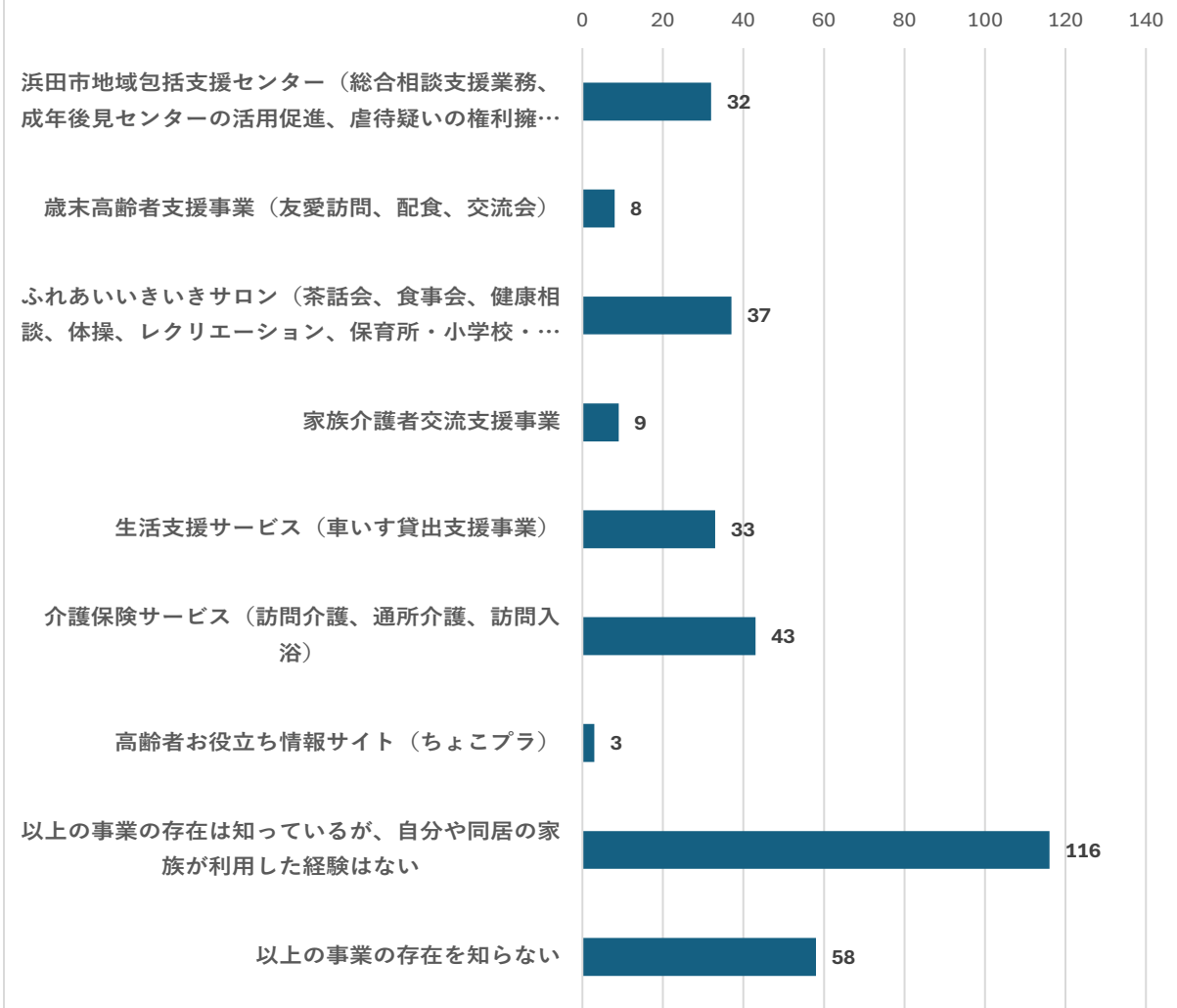
1:いずれの領域も、「事業の存在を1つは知っているが、自分や同居の家族が利用した経験はない」、「事業の存在を知らない」が多い。



生活困窮者支援



高齢者支援



＊ただし、高齢者支援（Q.6）については、質問文の誤表記で、選択肢は表の9個が表示されているが、

質問文には、「以下の1～8の中から選択」という表記になっており、この表記ミスが、「9:以上の事業の存在を知らない」の選択に影響を与えた可能性を排除できない。

分析の結果(3)浜田市社会福祉協議会への評価と 当該地域の社会福祉協議会会費納入率との関係

Ⅰ：会費納入率が高い地域（旭地区所属の地域）の方が、社会福祉協議会を高く評価する住民の割合が高い。

⇔会費納入率が低い地区に所属する地域（浜田地区所属の地域）では、納入率が高い地域と比べ、やや評価する、やや低く評価する、わからないという割合が高め。

居住地区	とても評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	まったく評価していない	わからない	合計
浜田	8	81	26	2	93	210
	3.8%	38.6%	12.4%	1.0%	44.3%	100.0%
旭	10	22	7	3	23	65
	15.4%	33.8%	10.8%	4.6%	35.4%	100.0%
合計	18	103	33	5	116	275
	6.5%	37.5%	12.0%	1.8%	42.2%	100.0%

＊次スライド以降、掲載しているクロス表は、2つの変数の関係が $p<0.1$ となるもの。

2:会費納入率が高い地域(旭)の住民は、社会福祉協議会の会費が徴収されていること自体を知らない住民の割合が顕著に低い。

	知っている	知らない	合計
浜田	58	151	209
	27. 8%	72. 2%	100. 0%
旭	50	13	63
	79. 4%	20. 6%	100. 0%
合計	108	164	272
	39. 7%	60. 3%	100. 0%

3：社会福祉協議会会費納入率が低い地域（浜田）の住民は、
地域の人々と交流する時間がない割合が相対的に高い。

	時間がある	どちらともいえない	時間がない	合計
浜田	51	92	68	211
	24. 2%	43. 6%	32. 2%	100. 0%
旭	24	29	10	63
	38. 1%	46. 0%	15. 9%	100. 0%
合計	75	121	78	274
	27. 4%	44. 2%	28. 5%	100. 0%

4: 社会福祉協議会会費納入率が高い地域(旭)の住民は、
高齢者支援事業について知らない(Q6選択肢9)を選択した者の割合が低い。
⇔ 児童青少年支援、障がい者福祉、生活困窮者支援事業については、有意な
関係あるとはいえず。

	知っている高齢者支援事業あり	知っている高齢者支援事業なし	合計
浜田	145	51	196
	74.0%	26.0%	100.0%
旭	53	7	60
	88.3%	11.7%	100.0%
合計	198	58	256
	77.3%	22.7%	100.0%

5: 居住地域(旭地域内の地区居住か、浜田地域内の地区居住か)と
地域住民への信頼も有意な関係があるとはいえず。

分析の結果(4): 家族への信頼と家族外への信頼

Ⅰ: 家族を信頼している住民は、地域住民への信頼も高め。

⇔ 家族への信頼に迷いがあると地域住民への信頼にも迷い。

家族を信頼していても、地域住民への信頼に迷いあるケースも一定割合存在。

	地域住民をととも信頼している	地域住民をある程度信頼している	どちらともいえない	地域住民をあまり信頼していない	地域住民をまったく信頼していない	合計
家族をととも信頼している	11	46	53	6	1	117
	9. 4%	39. 3%	45. 3%	5. 1%	0. 9%	100. 0%
家族をある程度信頼している	1	36	34	6	1	78
	1. 3%	46. 2%	43. 6%	7. 7%	1. 3%	100. 0%
どちらともいえない	0	5	38	1	0	44
	0. 0%	11. 4%	86. 4%	2. 3%	0. 0%	100. 0%
家族をあまり信頼していない	0	0	2	3	0	5
	0. 0%	0. 0%	40. 0%	60. 0%	0. 0%	100. 0%
家族をまったく信頼していない	0	1	1	1	2	5
	0. 0%	20. 0%	20. 0%	20. 0%	40. 0%	100. 0%
合計	12	88	128	17	4	249
	4. 8%	35. 3%	51. 4%	6. 8%	1. 6%	100. 0%

2: 家族を信頼している住民は、地域の支援者への信頼も高め。

⇔ 家族への信頼に迷いがあると地域の支援者への信頼にも迷い。

	地域の支援活動をとて も信頼してい る	地域の支援活動 をある程度信 頼してい る	どちらともい えない	地域の支援活動 をあまり信 頼してい ない	地域の支援活動 をまったく信 頼してい ない	合計
家族をとて も信頼している	11	46	53	6	1	117
	9.4%	39.3%	45.3%	5.1%	0.9%	100.0%
家族をある 程度信頼している	1	36	34	6	1	78
	1.3%	46.2%	43.6%	7.7%	1.3%	100.0%
どちらとも いえない	0	5	38	1	0	44
	0.0%	11.4%	86.4%	2.3%	0.0%	100.0%
家族をあ まり信頼 していない	0	0	2	3	0	5
	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%
家族をあ まり信 頼してい ない	0	1	1	1	2	5
	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	100.0%
合計	12	88	128	17	4	249
	4.8%	35.3%	51.4%	6.8%	1.6%	100.0%

3: 家族を信頼している住民は、浜田市役所の行政サービスへの信頼も高め。 ⇔ 家族への信頼に迷いがあると浜田市役所の行政サービスへの信頼にも迷い。

	浜田市役所をとても信頼している	浜田市役所をある程度信頼している	どちらともいえない	浜田市役所をあまり信頼していない	浜田市役所をまったく信頼していない	合計
家族をとても信頼している	17	59	31	8	2	117
	14. 5%	50. 4%	26. 5%	6. 8%	1. 7%	100. 0%
家族をある程度信頼している	2	46	25	3	2	78
	2. 6%	59. 0%	32. 1%	3. 8%	2. 6%	100. 0%
どちらともいえない	1	6	35	2	0	44
	2. 3%	13. 6%	79. 5%	4. 5%	0. 0%	100. 0%
家族をあまり信頼していない	0	0	0	5	0	5
	0. 0%	0. 0%	0. 0%	100. 0%	0. 0%	100. 0%
家族をまったく信頼していない	0	0	1	1	3	5
	0. 0%	0. 0%	20. 0%	20. 0%	60. 0%	100. 0%
合計	20	111	92	19	7	249
	8. 0%	44. 6%	36. 9%	7. 6%	2. 8%	100. 0%

4:地域住民を信頼している住民は、地域との交流時間がある傾向。

⇔地域住民への信頼に迷いがある住民は、地域との交流の時間について流動的ないし時間がない傾向。

	交流する時間あり	どちらともいえない	交流する時間なし	合計
地域住民をととても信頼している	9	6	6	21
	42.9%	28.6%	28.6%	100.0%
地域住民をある程度信頼している	48	41	25	114
	42.1%	36.0%	21.9%	100.0%
どちらともいえない	12	55	36	103
	11.7%	53.4%	35.0%	100.0%
地域住民をあまり信頼していない	2	13	3	18
	11.1%	72.2%	16.7%	100.0%
地域住民をまったく信頼していない	0	1	3	4
	0.0%	25.0%	75.0%	100.0%
全体	71	116	73	260
	27.3%	44.6%	28.1%	100.0%

分析の結果(5) 信頼と社会福祉協議会への評価

Ⅰ：同居・別居の家族を信頼している者ほど、浜田市社会福祉協議会のことを高く評価する傾向。

⇔同居・別居の家族への信頼に迷いがある者は、社会福祉協議会に対して「わからない」傾向。

	とても高く評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
家族をとても信頼している	11	48	14	0	42	115
	9.6%	41.7%	12.2%	0.0%	36.5%	100.0%
家族をある程度信頼している	3	33	9	2	31	78
	3.8%	42.3%	11.5%	2.6%	39.7%	100.0%
どちらともいえない	0	13	5	0	24	42
	0.0%	31.0%	11.9%	0.0%	57.1%	100.0%
家族をあまり信頼していない	0	0	4	1	0	5
	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%
家族をまったく信頼していない	0	0	0	1	3	4
	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	100.0%
合計	14	94	32	4	100	244
	5.7%	38.5%	13.1%	1.6%	41.0%	100.0%

2:地域住民を信頼している住民は、社会福祉協議会を高く評価する傾向。
⇔地域住民への信頼に関する迷いは、社会福祉協議会についてわからないという意識と同居。

	とても高く評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
家族をとて信頼している	5	10	1	0	5	21
	23.8%	47.6%	4.8%	0.0%	23.8%	100.0%
家族をある程度信頼している	7	52	12	0	39	110
	6.4%	47.3%	10.9%	0.0%	35.5%	100.0%
どちらともいえない	2	31	13	2	54	102
	2.0%	30.4%	12.7%	2.0%	52.9%	100.0%
家族をあまり信頼していない	0	5	6	1	4	16
	0.0%	31.3%	37.5%	6.3%	25.0%	100.0%
家族をまったく信頼していない	1	0	1	1	1	4
	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	100.0%
合計	15	98	33	4	103	253
	5.9%	38.7%	13.0%	1.6%	40.7%	100.0%

3：浜田市役所の行政サービスを信頼している住民ほど、社会福祉協議会も高く評価する傾向。

⇔浜田市役所の行政サービスへの評価の迷いは、社会福祉協議会についてわからないという印象と同居。

	高く評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
浜田市役所をととても信頼している	5	11	0	0	4	20
	25. 0%	55. 0%	0. 0%	0. 0%	20. 0%	100. 0%
浜田市役所をある程度信頼している	8	59	8	1	40	116
	6. 9%	50. 9%	6. 9%	0. 9%	34. 5%	100. 0%
どちらともえない	2	26	13	0	51	92
	2. 2%	28. 3%	14. 1%	0. 0%	55. 4%	100. 0%
浜田市役所をあまり信頼していない	0	0	11	1	9	21
	0. 0%	0. 0%	52. 4%	4. 8%	42. 9%	100. 0%
浜田市役所をまったく信頼していない	0	1	1	3	2	7
	0. 0%	14. 3%	14. 3%	42. 9%	28. 6%	100. 0%
合計	15	97	33	5	106	256
	5. 9%	37. 9%	12. 9%	2. 0%	41. 4%	100. 0%

4:居住地区のボランティアや支援活動を信頼している住民ほど、社会福祉協議会も高く評価する傾向。

⇔ボランティアや支援活動の行政サービスへの評価の迷いは、社会福祉協議会についてわからないという印象と同居。

	高く評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
地域の支援活動をとて信頼している	4	4	1	0	3	12
	33.3%	33.3%	8.3%	0.0%	25.0%	100.0%
地域の支援活動のある程度信頼している	8	50	7	0	24	89
	9.0%	56.2%	7.9%	0.0%	27.0%	100.0%
どちらともいえない	3	39	17	1	69	129
	2.3%	30.2%	13.2%	0.8%	53.5%	100.0%
地域の支援活動をあまり信頼していない	0	4	7	2	5	18
	0.0%	22.2%	38.9%	11.1%	27.8%	100.0%
地域の支援活動をまったく信頼していない	0	0	1	1	2	4
	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%
合計	15	97	33	4	103	252
	6.0%	38.5%	13.1%	1.6%	40.9%	100.0%

分析の結果(6):社会福祉協議会サービスに関する知識と社会福祉協議会に対する評価

1:浜田市社会福祉協議会の高齢者支援事業を1つでも知っている住民は、社会福祉協議会を高く評価する傾向。

⇔知っている事業がない住民は、社会福祉協議会についてわからないという評価に。

	とても評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
知っている高齢者支援事業あり	16	92	25	2	59	194
	8.2%	47.4%	12.9%	1.0%	30.4%	100.0%
知っている高齢者支援事業なし	2	4	5	3	44	58
	3.4%	6.9%	8.6%	5.2%	75.9%	100.0%
合計	18	96	30	5	103	252
	7.1%	38.1%	11.9%	2.0%	40.9%	100.0%

*以下、Q6は選択肢9、Q7は選択肢5を選択した者、Q8は選択肢5を選択した者、Q9は選択肢7を選択した者を「知っている～事業なし」、それ以外を選択した者を「知っている～事業なし」として分析。

また、浜田市社会福祉協議会に関する利用実績・知識(Q6～9)の回答については、いずれの選択肢にも○をつけていない場合は「無回答」と処理し、分析の対象から除外。

2: 浜田市社会福祉協議会の子育て支援事業を1つでも知っている住民は、社会福祉協議会を高く評価する傾向。

⇔ 知っている事業がない住民は、社会福祉協議会についてわからないという評価に。

	とても評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
知っている児童青少年支援事業あり	14	74	20	0	30	138
	10.1%	53.6%	14.5%	0.0%	21.7%	100.0%
知っている児童青少年支援事業なし	1	14	10	5	71	101
	1.0%	13.9%	9.9%	5.0%	70.3%	100.0%
合計	15	88	30	5	101	239
	6.3%	36.8%	12.6%	2.1%	42.3%	100.0%

3：浜田市社会福祉協議会の障がい者支援事業を1つでも知っている住民は、社会福祉協議会を高く評価する傾向。

⇔知っている事業がない住民は、社会福祉協議会についてわからないという評価に。

	とても評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
知っている障がい者福祉事業あり	14	61	19	0	26	120
	11.7%	50.8%	15.8%	0.0%	21.7%	100.0%
知っている障がい者福祉事業なし	2	32	11	5	73	123
	1.6%	26.0%	8.9%	4.1%	59.3%	100.0%
合計	16	93	30	5	99	243
	6.6%	38.3%	12.3%	2.1%	40.7%	100.0%

4:浜田市社会福祉協議会の生活困窮者支援事業を1つでも知っている住民は、社会福祉協議会を高く評価する傾向。

⇔知っている事業がない住民は、社会福祉協議会についてわからないという評価に。

	とても評価している	ある程度評価している	あまり評価していない	全く評価していない	わからない	合計
知っている生活困窮者支援事業あり	14	70	18	1	31	134
	10.4%	52.2%	13.4%	0.7%	23.1%	100.0%
知っている生活困窮者支援事業なし	1	23	13	3	73	113
	0.9%	20.4%	11.5%	2.7%	64.6%	100.0%
合計	15	93	31	4	104	247
	6.1%	37.7%	12.6%	1.6%	42.1%	100.0%

・地域との交流時間がない住民ほど、浜田市社会福祉協議会の高齢者支援、児童青少年支援、障がい者支援、生活困窮者支援について知らない傾向。

高齢者支援

	知っている高齢者 支援事業あり	知っている高齢者 支援事業なし	合計
地域の人と交流する時間あり	60	6	66
	90.9%	9.1%	100.0%
どちらともいえない	81	27	108
	75.0%	25.0%	100.0%
地域の人と交流する時間ない	49	23	72
	68.1%	31.9%	100.0%
合計	190	56	246
	77.2%	22.8%	100.0%

児童青少年支援

	知っている児童青 少年支援事業あり	知っている児童青 少年支援事業なし	合計
地域の人と交流する時間あり	40	19	59
	67.8%	32.2%	100.0%
どちらともいえない	61	42	103
	59.2%	40.8%	100.0%
地域の人と交流する時間なし	34	38	72
	47.2%	52.8%	100.0%
合計	135	99	234
	57.7%	42.3%	100.0%

障がい者支援

	知っている障がい者福祉事業あり	知っている障がい者福祉事業なし	合計
地域の人と交流する時間あり	35	28	63
	55. 6%	44. 4%	100. 0%
どちらともいえない	58	45	103
	56. 3%	43. 7%	100. 0%
地域の人と交流する時間なし	25	47	72
	34. 7%	65. 3%	100. 0%
合計	118	120	238
	49. 6%	50. 4%	100. 0%

生活困窮者支援

	知っている生活困窮者支援事業あり	知っている生活困窮者支援事業なし	合計
地域の人と交流する時間あり	40	25	65
	61. 5%	38. 5%	100. 0%
どちらともいえない	59	46	105
	56. 2%	43. 8%	100. 0%
地域の人と交流する時間なし	31	41	72
	43. 1%	56. 9%	100. 0%
合計	130	112	242
	53. 7%	46. 3%	100. 0%

- ・地域住民と交流する時間がある者ほど、地域住民を信頼している。
- ⇔地域住民と交流する時間が者も、最も割合が高いのは「どちらともいえない」。

	地域住民をとて信頼している	地域住民をある程度信頼している	どちらともいえない	地域住民をあまり信頼していない	地域住民をまったく信頼していない
地域の人と交流する時間あり	9	48	12	2	0
	12.7%	67.6%	16.9%	2.8%	0.0%
どちらともいえない	6	41	55	13	1
	5.2%	35.3%	47.4%	11.2%	0.9%
地域の人と交流する時間なし	6	25	36	3	3
	8.2%	34.2%	49.3%	4.1%	4.1%
合計	21	114	103	18	4
	8.1%	43.8%	39.6%	6.9%	1.5%

- ・地域住民との交流の時間そのものは、社会福祉協議会への評価の程度と関係があるとはいえない。

まとめと考察

1:既存の制度化された福祉による支援の狭間になりがちな家族との関係で苦勞している者の割合は半数未滿。

2:浜田市社会福祉協議会による各種支援の利用経験がない、支援を知らない住民が圧倒的に多い。

⇔

3:浜田市社会福祉協議会による支援の存在を知っている住民の方が、社会福祉協議会のことを高く評価する傾向。

4:地域住民等を信賴している者ほど、社会福祉協議会のことを高く評価する傾向。

5:地域住民と交流する時間がある住民の方が(生活困窮者支援を除き)浜田市社会福祉協議会による支援のことを知っている傾向。

6:地域住民と交流する時間がある住民の方が、地域住民への信賴が高い傾向。

(⇔地域住民との交流の時間そのものは、社会福祉協議会への評価の程度と結びつかず)。

(⇔居住地区そのものは、地域住民への信賴と直結せず)。

7:浜田市社会福祉協議会の会費徴収のことを知っている者が多い地域の住民(平均的に浜田市社会福祉協議会会費納入率が高い地域の住民)の方が、社会福祉協議会のことを高く評価する傾向。

今後の課題

1: 社会福祉協議会による地域住民のネットワーク化のさらなる強化の必要性。

→ 地域住民相互の信頼感が低いわけではなく、また地域との交流の時間がない住民が大多数を占めているわけでもなく、どちらともいえないという迷いの回答が多い現状を踏まえて。

→ 地域住民と交流する時間がある住民は地域住民を高く信頼していることを踏まえて。

→ 地域の支援者や地域住民を信頼している者の方が、浜田市社会福祉協議会への評価が高いことを踏まえて。

→ そのことによる「地域と交流する時間がある住民」や「流動的な状況にある（どちらともいえないと回答した）住民」の地域ネットワークへの接続の促進。

2: 社会福祉協議会の事業に関する広報機能、成果の発信の強化の必要性。

・ 行政と社会福祉協議会の共通点と相違点、どのような事業が存在しどのようなニーズに対して成果があがっているのか（あがりうるのか）を、地域との交流の時間がない住民に対しても、発信していくことの必要性。

・ 社会福祉協議会の会費の徴収について、住民に発信していく必要性。

→ 浜田市社会福祉協議会の事業を知らない住民は、社会福祉協議会への評価が相対的に低いことを踏まえて。

→ 地域との交流の時間がない住民ほど、浜田市社会福祉協議会の事業を知らない割合が高いことを踏まえて。

（一方で、地域住民と交流する時間がないことは、必ずしも社会福祉協議会への低評価に直結しているわけではないことを踏まえて）。

⇒

3: 以上を通じた、家族との関係において葛藤、同時に地域住民や地域の支援者との関係において葛藤している住民の社会福祉協議会による支援や市役所による支援への接続。

→

4: 社会福祉協議会の事業の認知、会費の増収へ。

引用文献

- ・仁平典宏,「政治変容」坂本治也編『市民社会論 理論と実証の最前線』、2017、155頁-178頁.
- ・浜田市社会福祉協議会、「社協概要」2024年2月11日閲覧.
<http://www.hamada-shakyo.com/hamadasyakyoku/315/>
- ・藤田菜々子『福祉世界』、中央公論社、2017.
- ・室田伸一「コミュニティ・オーガナイズング研究の現在地」室田伸一ほか編『コミュニティオーガナイズングの理論と実践』、有斐閣、2023、25頁-51頁.
- ・山本馨『地域福祉実践の社会理論』新曜社、2018.

▶ 本報告は、令和5年度・浜田市との共同研究に基づいて行うものである。

・浜田市をはじめ、調査協力をいただいた住民の皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。